

LION MIYAGI



ライオンみやぎ 2019-2020

3・4月号



聖火歓迎セレモニー (2020年3月13日 東松島市)



保科町長へ日本ライオンズ アラートからの贈呈
(2020年3月13日 丸森町)



第3R合同新年例会 (2020年2月10日 キャッスルプラザ多賀城)



丸森町仮設住宅へコロナ対策支援 (2020年3月13日 丸森町)

ガバナーズローガン

思いやりと奉仕の喜び共感し! We Serve



ライオンズクラブ国際協会 332-C地区



ガバナー
きかわだ あきひろ
L.木川田 明弘
(仙台高砂LC)

第4回のキャビネット会議は縮小版となり18名の出席者でキャビネット事務局にて開催しました。あらためて会員皆様のご支援・ご協力に感謝申し上げます。

振り返りますに、昨年は災害が相次ぎ息つく暇もなく過ぎ、明けて今年には新型コロナウイルスによる影響で大いに混乱している状況です。

4月1日時点で宮城県では11名(仙台市内は9名)が感染し、全国では2178名(3月31日現在)の感染者となり、行政・医療関係でも危機的状況に苦慮しています。オリンピック・パラリンピック2020は1年延期となり2021年7月23日からの開催が決まりました。各種延期や中止の中、3月の大相撲春場所の無観客試合は珍しかったが、4月24日からのプロ野球試合日程も延期となり、これは東日本大震災で延期して以来のこと

だそうです。

年次大会代議員会の開催方法については国際本部より連絡があり、郵送で開催する方法を示され、332-C地区の代議員会もその方法で開催することにしました。土日・夜間の不要不急の外出は控えるよう要請が出ていますし、各種会合も開催が極めて難しくなっていることで332MDの年次大会も中止する方向と伺いました(4月1日)。同様に代議員会

区ではどう対応すべきか大変勉強になりました。このお話を是非、宮城県の皆様にもお聞かせ出来る機会を作りたいと考えております。

さて、2月11日にアラートフォーラム全国大会 in 福岡に参加、全国の皆様へ台風19号の宮城県への支援に対してお礼を述べて参りました。永富淳次第一副地区ガバナーはシカゴで研修中のため、加藤俊治第二副地区ガバナーとアラート担当鈴木二三子副幹事に同行をお願いしました。坂本恵市日本アラートチーム西日本統括リーダーによる「国難級の巨大災害にどう備えるか」と題した講演や熊本県や佐賀県の被災地の報告が各担当者から、宮城県の報告もパワーポイントや動画も見せながら説明されていました。今後起こるであろう南海トラフや首都直下型地震に対し、ライオンズクラブとしてのアラート活動はどうすべきなのか、地

さらに同じ福岡で335-B地区川野PDGからは当地区鈴木俊一PDGのとき支援したライオンズ子供の森(石巻市)について今どうなっているでしょうか?と尋ねられ、2/22に石川PDGと現地を視察し、写真や関係資料などを添付しウェブ(詳細はFBに掲載)で状況を説明しました。1000万円以上も支援していただいたので、今がどうなっているか尋ねるのは当然だと思います。335-B地区のキャビネット会議等でも説明したので資料を使ってよいかと承諾を求められましたので二つ返事で了承しています。やはりこれもアラートです。支援を受ければ当然そのお返しとして、それをどのように使ったのかを報告することが義務としてあるし重要だと感じました。

木川田丸もゴールまで残りわずかです。皆様のご支援に感謝しつつ、ひとつひとつ丁寧に対処して参りたいと思います。残り任期4か月、更なるご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

ライオンズクラブ国際協会 332-C地区 2019-2020 地区運営方針



ガバナーズローガン

思いやりと奉仕の喜び共感し！

We Serve

アクティビティスローガン

幸多き ライオンズの風を すみずみへ

- 1 GMT会員増強、退会者の減少
- 2 GLT次世代リーダーの育成、人材の発掘
- 3 GST糖尿病予防啓発、3バンク支援、献血活動の継続
- 4 ALERT事業
- 5 ライオンズクエスト・薬物乱用防止事業
- 6 LCIF・合同アクティビティ基金への寄付
- 7 FWT・女性会員、家族会員増強・青少年健全育成
- 8 スペシャルオリンピックス支援
- 9 国際平和ポスターコンテスト
- 10 GATライオンズコンサート等イベント開催にてライオンズの広報活動

GMT グローバル・メンバーシップ・チーム FWT ファミリー・アンド・ウーマン・チーム
GLT グローバル・リーダーシップ・チーム GAT グローバル・アクション・チーム
GST グローバル・サービス・チーム

お知らせ

5月31日に予定していた第66回332複合地区年次大会は、新型コロナウイルスの影響で代議員会のみ開催となります。



目次

ガバナー通信.....	2
2019~2020 地区運営方針	3
新型コロナウイルスに伴う地区の対応／アラートフォーラム全国大会	4
子供の森視察／復興の地で聖火を歓迎 ／国際平和ポスター入賞者への記念品・賞状を学校へ.....	5
続報 台風19号被災地支援.....	6
東北福祉大学レオクラブ 丸森町支援合同アクティビティ	7
第4回キャビネット会議	8
第二副地区ガバナー候補者のご紹介／ライフジャケット寄贈事業.....	9
委員長活動報告	10
第2R 合同三役交流会／第3R 新年合同例会	15
眼鏡リサイクルセンターの紹介	16
国際大会 2020 シンガポール大会.....	17
アクティビティ レポート	18
マンスリー集計表.....	19

新型コロナウイルスに伴う地区の対応について

2月28日 政府発表により、「多数の方が集まる全国的なスポーツや文化イベントについて、今後2週間は中止や延期、規模縮小の対策を要請する」との方針が表明されました。これに伴い、木川田ガバナーより各クラブへ「新型コロナウイルスに伴う注意喚起」として文書が発信されました。地区においても各種イベント・委員会が中止・延期となっております。

<キャビネット主催の主な行事の動向>

- ① 3月23日 第4回キャビネット会議
→ 出席者縮小の上キャビネット事務局で開催
懇親会は中止
- ② 3月27日 ニューメンバースクール → 中止
- ③ 4月9日 LCIFゴルフ大会 → 中止
- ④ 4月26日 地区年次大会
→ 代議員会中止(文書による決議で対応)
式典・晩餐会は延期(6月13日に実施予定)

Governor Topics

ライオンズクラブ国際協会

アラートフォーラム全国大会 in 福岡

日時 ■ 2020年2月11日(火) 13時30分～17時40分
会場 ■ ホテル日航福岡



332-C地区災害対策担当 L.鈴木二三子

全国から430名ものメンバーが一堂に会して、講演及び事例発表が行われたアラートフォーラム。来賓挨拶では木川田明弘ガバナーが、台風19号による被災に全国の皆様から頂戴したご支援に謝辞を述べさせていただきました。335複合地区アラート委員長・日本アラートチーム西日本統括リーダーL.坂本恵市による「国難級の巨大災害にどう備えるか」と題して1時間の講演及び熊本地震、九州北部豪雨、佐賀豪雨、台風19号支援報告等がありました。

- ・ 緊急支援と復興支援
 - ・ 後方支援と直接支援
 - ・ クラブがアラート活動を行うための必須項目
 - ・ 災害レベルの判定による支援範囲の明確化
 - ・ 地区レベル有事の実働シミュレーション等多岐にわたる講演でした。
- 332-C地区近々の課題として以下があげられるかと思えます。

- 1 各クラブにアラートの担当者を決める
- 2 セミナーを開催して情報を共有する
- 3 各自治体・社協との連携を取る

ライオンズ 子供の森を視察

2020年2月22日 石川名誉顧問と木川田ガバナーは石巻市皿貝町にあるライオンズ子供の森を散策（視察）。遊具や遊歩道、ログハウスなどが揃うこの施設は、3.11後に335-Bの皆様から多大なご支援を頂いてできたものです。今期はコロナウイルス騒動で開催が難しいですが、加藤第2副地区ガバナー、4Rの皆様が中心となり子供たちの活用イベントの企画が待たれます。



復興の地で聖火を歓迎

■日時：2020年3月20日

■場所：矢本海浜緑地パークゴルフ場

2020年東京オリンピックのギリシャからの聖火を東松島市で迎えるにあたり、4R1Zでは当初、早い段階からパークゴルフ大会の開催や300人にて五輪の人文字を作り歓迎する等企画を立てていました。

しかし、この度の新型コロナウイルス（COVID-19）の影響にて大会は中止に、五輪のマークも当日の朝強風の中パネルを貼る作業を行い、セレモニー会場からは離れたところで歓迎の小旗を振ることになりました。村上廣志ZCはじめ、木川田ガバナー、伊藤キャビネット幹事、石川名誉顧問は早々と会場入りし作業に入りました。メンバーのご家族、小さなお子さんも参加してのパネル貼りはあいにくの強風の中の作業で手がかじかみ大変でしたが、報道陣からの取材も多く、集まったメンバーは水色のジャンパー着用にて全国の皆さんに、332-C地区のライオンズクラブが団結して聖火を心から歓迎して迎えたことをアピールすることができたと思います。

オリンピックは一年延期、聖火は一年間日本で大切に灯されることになりました。この度の新型コロナウイルス感染が早期に収束し無事に開催されることを祈ります。



国際平和ポスター入賞者への記念品・賞状を学校へ

仙台高砂LCは、今期も地域の小学校へ足を運び出展を呼びかけていました。地区と複合からの記念品、賞状をお届けに上がった学校の玄関には、「ようこそ仙台高砂ライオンズクラブ様」の張り紙をして迎えて頂きました。当地区の国際平和ポスターコンテスト、少しずつ認知度が上がり出展数が増えるよう、今春も学校へ向かいます。



続報 台風19号被災地支援

台風19号による災害被害に対して、全国のライオンズクラブより多大なる支援が続いております。

3321C地区災害対策担当 L.鈴木二三子

今治東LC L.井出より丸森町社協へ 車輛の贈呈

2020年1月30日 丸森町社会福祉協議会へ軽箱バン・車輛の贈呈式が行われました。

贈呈者は3361A・2R2Z 今治東LC 井出幸彦L。井出Lは今治から1000キロの道のりを運転し丸森町へ車を届け、新幹線、飛行機を乗り継ぎ帰りました。3・11時に大槌や熊本地震被災地へも同様に支援されています。



丸森町社会福祉協議会へ 遠く愛媛県から車を届けにきてくれた井出幸彦L(今治東LC)

岡山みらいLC L.藤井より仮設住宅へ飲み物の提供

2020年2月8日 丸森町仮設住宅・大郷町仮設住宅へ飲み物の提供を頂いています。藤井信英Lは12月1日丸森町での炊出しにも岡山から参加して下さっています。



仮設住宅に提供されたお茶

姫路中央LCより仮設住宅へ コロナ対策支援

2020年3月13日 丸森町仮設住宅6か所、3月17日大郷町仮設住宅へ、姫路中央LCよりコロナウイルスやインフルエンザ予防対策として、次亜塩素酸水噴霧器7台と薬剤カプセル30個×7施設分が支援品として贈られました。木川田ガバナー自ら現地に赴き各仮設住宅の集会所へセッティングを行いました。



丸森町・大郷町の仮設住宅にコロナウイルス等の予防対策として設置された支援品を前に

日本ライオンズ アラートからの 支援

2020年3月13日 丸森町仮設住宅の皆さんへ日本ライオンズ・アラートよりレンジ購入資金を頂いていましたが、地元の電気店への支払いを済ませた残金全額を丸森町へ木川田ガバナーより贈呈させて頂きました。全国からご支援、ご協力下さったメンバーの皆さまへ感謝です。『町政史上最悪』となった昨秋の台風19号の被害ではありますが、一歩ずつ前進。役場前の瓦礫集積地は、きれいに片付いていました。



丸森LCのメンバーでもある保科町長を囲んで



東北福祉大学レオクラブ 丸森町支援 合同アクティビティ

東北福祉大学レオクラブ 会長
増子 颯起



令和2年2月8日(土)、昨年10月に発生した台風19号により大きな被害に見舞われた県南部の丸森町で、私たち東北福祉大学レオクラブ11名はライオンズクラブ国際協会332-C地区のライオンの方々と一緒に復興支援を目的としたアクティビティを行いました。台風被害により仮設住宅に避難している町民の方々に、「笑顔になっていただきたい。」とおはぎを作り届けたものでした。

アクティビティに取り組んだ経緯は、台風19号の宮城県内での被害の大きさを報道で見て、「何とか力になりたい。」とレオクラブで考えていました。そのころ、ライオンズクラブで既に物資支援等を行っていることを顧問から聞き、キャビネットに丸森町支援アクティビティのレオクラブ参加を要望しました。キャビネットではアラート委員会において検討していただき、今回実現に至ったと聞かれています。

今回のアクティビティで丸森町の被災の悲惨な現状を目の当たりにして、参加したレオクラブメンバー全員が強い衝撃を受けました。レオクラブが直接被災地へ関わったのは、平成28年11月に台風による豪雨で大きな被害を受けた岩手県岩手町の泥かき支援アクティビティ以来でした。私は初めてレオクラブのアクティビティの中で、被害を受けた当事者の方々と直接関わらせていただきました。仮設住宅は何箇所かに分かれており、各コミュニティの中で関係性が作られていました。おはぎ配りを手伝ってくださった方は、それぞれの家庭の特徴を詳しく知っていました。このことから、お互いが見られている関

係であるとともに助け合う関係が構築されていることが良く分かりました。仮設住宅の方から「おはぎ大好きです。ありがとうございます。」「あなたの家は大丈夫だった？」という温かい思いやりの言葉をかけていただき、逆に慰問した私たちが感動を頂いたのでした。レオクラブが見たのはほんの一部でありましたが、まだ家の片付けが終わらない、片付けのできる状態でない、報道されていない私たちの知らない実態を知ることができました。

また、一緒にアクティビティに参加していただいた丸森町のライオンズクラブの方々は優しく、そしてユニークであり、なおかつ地域の方との顔が見える関係が構築されていました。地域に詳しい丸森町ライオンズクラブのアクティビティに取り組む背中を見て、私たちレオクラブも視野を広げるとともに、実際に深く関わることが必要だと強く感じました。これから私たちは、一体的・総合的な体制から継続性や迅速な多様なアクティビティを行なっていきたいと思いました。そして、ライオンズクラブ国際協会332-C地区のレオクラブ全体で「自ら考え行動していく」ことができるよう、共同と連携を図ることにより質の高いアクティビティができるのではないかと考えました。

最後に、この度丸森町アクティビティを企画・運営していただきましたキャビネットガバナリーや役員、アラート委員会のライオンの皆様をはじめ、関係ライオンの皆様に、「貴重な体験の機会を与えていただきました」ことに厚く御礼申し上げます。今後ともよろしくご支援・ご指導をお願い申し上げます。

ライオンズクラブ国際協会332-C地区

第4回キャビネット会議開催



加藤第二副地区ガバナーの挨拶



永富第一副地区ガバナーの挨拶



木川田ガバナーの挨拶



2020年3月23日(月)に332-C地区
キャビネット事務局にて第4回キャビネット会
議が開催されました。

当初は副委員長を含めたキャビネット構成員
全員を招集し、パレスへいあんに於いて行う予
定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大防
止のため、出席者を絞り、縮小キャビネット会
議として実施することとなりました。当日は伊
藤睦裕キャビネット幹事が中心となり万全の
体制で臨み、粛々と提出議案の審議が行われ
ました。

〈第4回キャビネット会議審議事項〉

第1号議案 第66回地区年次大会提出議案について

1. 資格審査委員会
2. 議事運営委員会
3. 地区ガバナー、第1および第2副
地区ガバナー指名・選挙委員会
4. 国際理事候補者推薦委員会
5. 決議委員会

第2号議案 次期第2副地区ガバナー候補者経歴書

議案はすべて可決されました。

その他、各事業経過報告、今後の事業展開等
が協議され、会議は終了しました。ご参加いた
だきました構成員の皆様、ありがとうございました。



1Rの仙台青雲LCから第二副地区ガバナー誕生へ！

第二副地区ガバナー候補者 遠藤 誠L(仙台青雲LC)のご紹介



仙台青雲LCの遠藤誠Lの第二副地区ガバナーとしての立候補が発表されました。本年度の代議員会において正式に第二副地区ガバナーとして選出される予定です。遠藤Lは、ライオンズ活動はもとより、TVCMはじめとした映像制作を中心としたメディア関連の会社を経営され、数多くのアワードを受賞されています。新しい感性でライオンズ332-C地区の新時代を創っていただけることに期待が集まっています。

次期第二副地区ガバナー候補者 経歴書



氏 名 えん どう まこと
遠 藤 誠

所属クラブ 仙台青雲ライオンズクラブ

生年月日 昭和30年(1955年)5月5日(64歳)

現住所 宮城県名取市ゆりが丘2丁目5-23

家 族 妻 典子
長女 おり恵

【現 職】 株式会社テレモアドットコム 代表取締役
【学 歴】 1973年3月 宮城県石巻高等学校 卒業
【公 職】 総務省「放送コンテンツ適正取引検証・検討会議」構成員
一般社団法人全国地域映像団体協議会 理事長
一般社団法人東北インバウンド協会 代表理事
一般社団法人東北映像制作社協会 委員
NPO法人東京TVフォーラム 理事
一般社団法人日本映画テレビ技術協会東北支部 幹事
放送コンテンツ適正取引推進協議会 構成員
東北電子専門学校職業実践専門課程 委員

【ライオン歴】 2009年7月 仙台青雲ライオンズクラブ入会
2011年～2012年 クラブ幹事
2012年～2013年 クラブ会長
2013年～2014年 クラブ会長
2017年～2018年 MC・ライオンみやぎ委員会委員長
2018年～2019年 第1R第3Zゾーン・チェアパーソン
2018年～2019年 MC・ライオンみやぎ・IT委員会委員長
2019年～2020年 MC・ライオンみやぎ・ITアドバイザー
【アワード】 2017年～2018年 国際会長感謝状
2018年～2019年 国際会長感謝状
2020年～ メルビン・ジョーンズフェロー(1回目)

332-C地区ライフジャケット寄贈事業

沿岸部の子どもたちにライフジャケットを届ける活動です！

東日本大震災以来、332-C地区では、防災教育事業を支援し、震災への備えの大切さを伝える活動を継続しています。今年度、木川田ガバナーのもと開催される年次大会を記念して、ALERT委員会(高橋健一委員長(石巻めぐみ野LC))が中心となり宮城県の沿岸部の子供たちにライフジャケットを届ける運動のさらなる展開を進めております。震災でライフジャケットがあれば助かった命もあったはずです。ライオンズクラブは、今後も防災教育を通じて備えの重要性を小さい頃から培ってもらえることに願いを込めて活動を継続していきます。

寄贈先は、沿岸部および河川の氾濫する恐れのある地域の保育園・幼稚園全体で、その数は1,500～1,600着。災害から園児たちの命を守るためのライフジャケット寄贈活動が進んでいます。



(注) 原稿は2月～3月執筆のため、その後の社会情勢の変化による行事の変更・中止は反映されておりません。

委員長活動報告

今期の委員会活動も終盤を迎え、各委員長よりこれまでの活動の報告をしていただきます。

第66回地区年次大会 委員長



L.伊藤 新治郎
仙台高砂LC

皆様へは年次大会への様々な協力要請・ご登録へのご案内をさせて頂いていますが、国難ともいふべき、新型コロナウイルス・COVID-19感染対策にて各種イベント、会合が中止・縮小・延期されています。命と経済に計り知れない打撃を憂慮する事態となっており、一日も早い収束を祈る日々です。

当初予定していた4月26日(日)に開催については、6月13日(土)延期に向けて現段階では粛々と準備に努めているところです。また、代議員会については書面開催になりました。審議回答書、投票用紙については郵送でのやり取りになります。この先、どのような展開になるかは予測が付きませんが、開催となれば永富淳次ガバナーエレクト候補者へのバトンタッチが成功裡に納められますよう担当の皆様と共に一丸となって努めてまいります。会場は交通の便を考案してホテルメトロポリタン仙台です。皆様のご協力を重ねてどうぞよろしくお願い申し上げます。

なお、会員の皆様、ご家族の皆様くれぐれも健康にご留意頂きまして笑顔で会場にてお目にかかれまようご祈念申し上げます。また、各役員の方々へも今期一年のご協力に改めて感謝し御礼

申し上げます。

第66回地区年次大会 事務局長



L.菊地 守
仙台ニューポートLC

木川田地区ガバナーのもと、活動を開始した332-C地区キャビネットですが、今年度ほどの激動の年は東日本大震災の2011年と同程度、もしくはそれを上回るのではと感じています。

2019年9月に発生した台風15号により、千葉を中心とした関東沿岸地域の被災地への援助活動。そのつかの間に起きた、2019年10月の台風19号による宮城県内の甚大なる被害状況。ガバナーを中心とした、被災地域への奉仕活動には我々クラブメンバーも、ライオニズムを体現するメンバーに心から励まされた次第です。

その活動の、集大成である年次大会へ向け活動を本格化する寸前に、コロナウイルスの世界的パンデミック宣言による様々な活動制限。それに伴い、開催要項の大幅な変更を余儀なくされ、今後の見通しは不透明の中での判断となっています。医療機関をはじめとした、ライオンズクラブに対する支援要請も、要求される物資の確保自体が難しい状況が続いています。

このような状況下の中でも、各々できる奉仕活動はボディアクティビティをはじめ、様々なとを考えています。今回の年次大会は、この状況下の中で最良の開催方法を模索し、本来の活動目的である奉仕をし続ける。その活動こそが、年次大会

に参加する価値と同等の意義であると位置づけ、残された期間を精一杯活動してまいります。

GLT委員会 委員長



L.熊谷 浩幸
仙台広瀬LC

GLT委員会活動報告としまして、昨年11月15日(金)ガイディングライオン養成講座をTKPガーデンシティ仙台駅北にて開催し、L吉原稔貴333-C地区元ガバナーを講師にお招きし、約50名のライオンメンバーに参加していただきました。セミナーの内容は「元気なクラブを作る」「新クラブの設立の為の詳細な指導」などを中心として講演いただき、大変分かりやすく、そして楽しく、2時間があっという間にすぎるセミナーとなりました。

なお、昨年の台風19号の直撃により中止となった第5回ボウリング大会を仕切り直して今年の5月16日(土)に開催する運びとなりましたので、一人でも多くのライオンメンバーに参加していただきたくお願い致します。詳細は追ってご連絡いたします。

今期GLT委員会の事業はまだ残っておりますが、今まで5回の委員会を開催し、キャビネット役員の方々ははじめ、各副委員長の皆さまにご出席いただき、大変充実した委員会となりましたことに心から感謝申し上げます。今後の残りの事業も、コロナウイルス感染予防のため中止もしくは延期になるかもしれませんが、今まで通りのご協

力を何卒お願い申し上げます。
最後になりましたが、GLT委員会開催につきまして、ご協力いただきました皆さま、誠にありがとうございました。

GMT委員会 委員長



L.及川 太
仙台いずみLC

令和1年7月25日に第一回GMT委員会を開催し、今期の委員会活動内容の方針について協議させていただきました。その中でもガバナー運営方針である会員維持増強についての方策をいかに実行していくかが極めて重要なテーマでした。

そこで委員会では、

① 第一回GATGMT担当者会議の開催

② 経済交流会シンポジウムの開催

③ 諮問書回答に基づく各クラブへの訪問

を実行するために、(1)特別委員会、(2)JC等会員開発、(3)経済交流会、(4)GATグループ、(5)特別対策室、(6)委員会内事務局を構成し、副委員長に各部門の担当となっていたいただきました。

① 第一回GATGMT会議

サバンナ分析表の説明、プラチナ会員制度の周知のため、各クラブよりGMT担当者にお集まりいただき、令和1年10月2日 戦災復興記念館においてGATGMT担当者会議を開催しました。当日は木川田ガバナーはじめ70名という多くのご参加をいただきました。

② 経済交流会シンポジウム

会員拡大のためのイベントとして、令和1年11月29日に経済交流会シンポジウムを予定いたしました。台風19号の影響により残念ながら開催中止となりました。止むなく中止となりましたが、イベント開催に向けて協力をいただいた皆様、この場をお借りして御礼申し上げます。ありがとうございました。

③ 諮問書回答に基づくクラブ訪問

令和2年1月以降はクラブ訪問をメインに活動すべく幾度か昨年末より小委員会を重ね計画しましたが、新型コロナウイルス感染抑制のため、自粛要請に基づき訪問の見合わせを余儀なくされておるところです。

事態の終息を見守りつつ、行動に制限はございますが今後も委員会活動を行ってまいります。引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

FWT委員会 委員長



L.佐藤 なな子
仙台わかば支部

1. 今年度を振り返って

今年度は、下記のアクティビティの開催のほか、2の「年次大会でのフードドライブ」実施を予定しております。

■ 女性ライオン・ノンライオン交流会

「指ヨガ講座」開催

2019年10月18日(金)、仙台市のホテル

「パレスへいあん」を会場に、「女性ライオン・ノンライオン交流会」を開催いたしました。講師は、ヨガインストラクター、指ヨガインストラクターのラモス久美子先生。参加者は、男女合わせて50名を超えました。指ヨガ講座終了後は、「ライオンズクラブクイズ」を実施し、歴史や成り立ち、そして322C地区の活動の様子などを、知っていただきました。

■ 「ドナルド・マクドナルド・ハウス せんだい」物資提供ボランティア&ハウスツアー

2019年11月23日(祝)に、各クラブから集まった物資を持って、ドナルド・マクドナルド・ハウス仙台へ伺いました。

今回は、ハウスのウィッシュリストに応じて、トイレトペーパー466個、ボックスティッシュ95箱、キッチンペーパー88個、ハブラシ80本、その他、洗剤、ゴミ袋、レトルト食品などなど、たくさんの方の物資を提供することが出来ました。

2. 年次大会における食糧支援活動

(フードドライブ)への、ご協力をお願い

※フードドライブとは、家庭で余っている食品を持ち寄り、地域の団体や施設、フードバンクなどに寄付する活動です。

■ 実施目的…子ども食堂および貧困家庭への食糧支援

一部、フードバンク東北AGAIN様を通じての支援となります。

■ 実施日…2020年4月26日(日) 登録時間、終了時間まで

■ 実施場所…年次大会受付付近を予定

■ 支援依頼…別紙リストの長期保存食品のご寄付をお願いしております。



L.伊藤 孝
仙台エコ-LC

委員会で決定し、その後実行した活動及び今後の課題について報告する。

1. 眼鏡リサイクルセンターの経過報告

副委員長である山口克宏L(東北福祉大LC)が尽力した「特定非営利活動法人 日本アイグラスリサイクルセンター」は認められ、活動しているが、今後の課題として、①全国から収集できる体制の確立、②使用して頂く世界の国々の情報を得、協力して頂く眼科医の確保、③配送料(一個当たり100円程度)の確保です。

2. アイバンク「目の市民公開講座」への参加と今後の課題

2019年10月6日、仙台サンプラザホールで開催された市民講座は東北大学医学部眼科学教室が主催し第10回目であった。参加人数は約100名で、ライオンズクラブから菊地伸治L(仙台青葉)の講演があり、田畑英伍L(仙台五城)、中沢幸男L(仙台広瀬)、大久晃功Lと伊藤孝L(仙台エコ)が参加した。アイバンクの理事会、評議員会の議題として市民公開講座の参加を増やすために、来年度からライオンズクラブの後援から経済的負担はない形で、共催として取り組むことが提案されている。

3. 糖尿病対策支援の課題

1) 2019年8月9日(金)から2泊3日の日程で1型糖尿病の小・中学生を対象に第19回宮城県小児糖尿病サマーキャンプが行われた。

2) 2020年6月21日(日)・7月19日(日)に第4回宮城県糖尿病療養指導士認定のための講習会が予定されています。

いずれも今年も財政的に困難で、ライオンズクラブからの援助を期待されていますが、予算化されていません。副委員長L山口克弘(東北福祉大学LC)より小児糖尿病サマーキャンプ支援チャリティコンサートへの素案が提案されています。今後継続して取り組んでいきたいと思っています。

4. 財政支援を行っている腎バンク、骨髄バンクはいずれも活発な活動を行っており今後も支援を継続したいと思っています。

5. 献血支援活動は各地でライオンズクラブの継続している活動の一つです。クラブの減少とともに献血人数の減少も否めませんが、各クラブには今後とも積極的な取り組みをお願いします。

GST・国際関係・YCE・レオ委員会 委員長



L.大木 俊則
仙台いわきりLC

平素より当委員会へのご支援及びご理解を賜り

誠にありがとうございます。

YCE事業は、将来を担う青少年たちに外国の若者と親しく交流し異なった文化背景を持つ世界の人々との生活を体験させることが目的です。今期担当地区として、夏期来日生滞在期間の7月27日～29日の3日間YCEサマーキャンプがホテル原田innさくらで開催されました。趣旨をご理解いただき、夏期来日生について受入れ頂いたホストファミリーの皆様、サポートのレオクラブ、そして関係者の方々のご協力に感謝申し上げます。来期のサマーキャンプは担当地域が福島に代わりますが、今後ともご協力とご理解をお願い申し上げます。

春に予定しておりましたYCEの当地区からのタイへの派遣生は、現在発生している新型コロナウィルスの拡散防止、派遣生・ホスト家庭の安全を確保するために中止となりました。国際交流の難しさを感じます。関係の皆様には、ご迷惑をお掛けしたとお詫び申し上げます。

次にレオクラブの活動につきましては、今期、8月に開催されました332-B地区の「レオフォーラム」に当地区のレオクラブが、他地区レオクラブとの交流を目的に参加させて頂きました。来期は、当地区でレオフォーラムが開催できるように、レオクラブ交流会を通して準備していきたいと考えておりますので、関係者のご協力よろしく願います。

また、当地区の各クラブの皆様におかれましてはレオクラブとの交流を深める一つとしてレオクラブへのアクト依頼をお待ちしておりますのでよろしく願います。

MC・ライオンみやぎ・IT委員会
委員長



L. 齋藤 裕子
仙台エコーLC

今年度を振り返りまして、昨年7月の木川田ガバナーのスタートから早9ヶ月が経過しようとしています。今期は、MC・ライオンみやぎ・IT委員会の委員会活動は毎月行いました。

現在も「思いやりと奉仕の喜び共感し！ We

Serve」をスローガンに木川田ガバナーの重点方針を基に、執行部の皆様のご協力のもと、委員会としても一丸となって活動を行っています。

昨年の台風19号による被災地支援活動には力を入れて、全国のLCからもご支援を頂きましたことは、ライオンみやぎでも特集しました。

皆様のご協力により、キャビネット活動・委員会活動・各クラブアクティビティレポートなど、あらゆる情報を発信できていることに感謝致しております。

〈MC・ライオンみやぎ・IT委員会活動〉

① ライオンみやぎの発行

7・8月号 9・10月号 11・12月号

1・2月号 発行済

現在 3・4月号編集 5・6月号は年次大会

を中心に「一年をふり返って」予定

② 特別企画「ガバナー・リジョンチェアパーソン座談会」開催(10月)

③ 332-C地区ホームページ更新

④ 国際平和ボスター・コンテスト審査会開催(11月)
⑤ 地区キャビネット活動の県内への広報活動
大きく5つの活動を進めています。

今後とも地区の皆様のご協力とご指導を頂きたく何卒よろしくお願い致します。

キャビネットの活動をよりわかりやすくご報告できる事、楽しい委員会活動であること、来期も新しいアイデアを詰めこみ、ますます地区内が盛り上がる広報活動を進めていきたいと思っています。

LCIF・合同アクティビティ基金
管理委員会 委員長



L. 木村 清重
仙台シティLC

LCIF創設51周年を迎え、新たな一歩として奉仕可能目標を掲げ、キャンペーン100を展開し2年目となり、奉仕分野の拡大をしなければなりません。昨年、秋の東日本台風による丸森地区等への災害支援金の交付などの支援各クラブにおいても大変苦しいと思いますが、全クラブ全員100\$貢献への参加をお願いします。

332-C地区目標である150,000\$を確実に達成することによって、より多くの支援と貢献が出来ると思います。

当地区においても寄付目標に向けた取り組みをしています。LCIF100ゴルフコンペを6月11日に予定しております。各クラブの大会への参加と全クラブ広告を掲載していただき、

LCIF100プログラムを確実に支援し達成に尽力をいただきたいです。

尚、メンバーにキャンペーン100にすべての会員が参加していただけるように理解と協力をお願い致します。

大会参加委員会 委員長



L. 高橋 巖
仙台高砂LC

今年度の大会参加委員会の大きな目標は、第58回OSEALフォーラムと第66回地区年次大会そして、シンガポール国際大会2020への参加の呼びかけでした。

OSEALフォーラムは広島で開催され、多くの会員の皆様に参加を頂きありがとうございました。今回のフォーラムから入札方式となり多くのセミナーが開催され、ライオンズメンバーにとって有意義なフォーラムになりました。またバザールも3日間開催されて会場は大盛況であり、OSEAL地区のメンバーの皆様との交流と懇親を深めることができました。

第66回地区年次大会は、4月26日(日)、仙台駅に隣接しておりますホテルメトロポリタン仙台が会場です。交通の便もよく、多くの会員の皆さんに参加を頂けるよう声掛けをしているところでございます。

2020年シンガポール国際大会は、6月27日(土)がインターナショナルパレード(9:00~12:00予定)翌28日(日)10:00~12:00が大会開

(注) 原稿は2月～3月執筆のため、その後の社会情勢の変化による行事の変更・中止は反映されておりません。

会式で、夜は19:00～21:00 332-C地区の夕べを予定しております。また、30日(火)が大会閉会式の予定になっております。

詳細は、LIONみやぎ 1・2月号に掲載されておりますのでご覧ください。

3月に入り新型コロナウイルスの影響で学校が臨時休校になっております。また、地区年次大会を中止にした地区もあるようですが、332-C地区においては例年通り開催されるものとして準備を進めております。これからの新型コロナウイルスの状況次第では、地区年次大会・国際大会にも影響が及ぶことも考えられますが、早めの終息を願い大会参加委員会の経過報告と致します。

ALERT委員会 委員長



L.高橋 健一
石巻めぐみ野LC

ALERT委員会へのご理解とご支援に感謝申し上げます。

今期のALERT委員会は、災害が多く発生した為に会議の殆どが被災地支援についての対応に追われました。支援して頂いたクラブ(他地区含)に改めて感謝申し上げます。

そのような中でも「ライフジャケットの寄贈事業」では、各クラブにお願いしている中、仙台ニューポートLC、石巻中央LCより寄贈先があるとの連絡がありました。数に限りはありますが、地区内の沿岸部、河川の氾濫する恐れのあるところに寄贈していきたいと思っておりますので、ご協

力をお願いいたします。

また、「災害発生時の332-C地区の活動(案)」もただいま作成中です。

まだまだ課題が山積しておりますので、各クラブにはご協力をお願いいたします。

ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員会 委員長



L.新木 経嗣
石巻日和LC

保育園や幼稚園、学校の始業が4月、ライオンズクラブの期首が7月であるため、教育関係機関への案内や準備を考えると、前期から準備を進める必要性があり、副委員長の任期2年、委員長3年の特殊な委員会です。

昨年度期首、3年間の指針として、1期目はLCIF交付金の申請、2期目は薬物乱用防止教育認定講師養成講座の改訂、3期目はライオンズクエストの必要性和理解を深めてもらうため「ライフスキル教育」説明員の全ゾーン配置をかねてスタートを切りました。今期は2期目の委員長を拝命しております。

昨期、LCIF交付金の申請許可があり、今期はワークショップ開催の資金に悩むことなく活動ができております。

今期は、クラブ・アクティビティとして「あなたにもできる薬物乱用防止教室」を意識し、薬物乱用防止教育認定講師養成講座を実施致しました。わかりにくかった医学講座の改訂には、GS

T・臓器移植・糖尿病対策支援副委員長の山口克宏を中心に、委員会にも検証して頂きご協力いただきました。また、実践講座については、2RCの富岡和弘に当委員会の副委員長を兼務して頂き、台本付きのパワーポイント資料を作成して頂き、実際にどのように学校でお話ししたいのかをご説明頂きました。後日、この資料を基に実践された会員様から、「学校でもとても好評で、今期の講座はとても良かった。」と喜んでもらえております。

東北福祉大学では、昨年のセミナーに続き、1月に開催したライオンズクエスト・ワークショップが好評で、次期は2倍規模で開催する計画です。他の大学でも展開を図れる指針になったと思います。

6月に9名のライオンズクエスト「ライフスキル教育」説明員研修を行います。受講者の中には、永富淳次1VDG、加藤俊治2VDGも入っております。受講後は、是非、お話を伺ってください。

残り3カ月ありますが、皆様のご理解とご協力を得て、今期も委員会運営ができました。誠にありがとうございました。



第2R 1Z・2Z 合同三役交流会

日時◇2020年2月20日(木)

会場◇ベネシアンホテル白石蔵王



2月20日木曜日、午後6時よりベネシアンホテル白石蔵王において2R 1Z・2Zの合同三役交流会が開催されました。各クラブの三役他、会員も含めて59名程が参加でした。

例会も粛々と行われ、保科榮二白石益岡LC会長の挨拶、富岡和弘第2Rリジョン・チェアパーソンの挨拶、永富淳次第一副地区ガバナー、佐藤義則名誉顧問がそれぞれ挨拶をしました。LCIF1000ドル献金を保科榮二Lが行いました。クラブ幹事報告の後、閉会宣言がされました。

懇親会に移り、開宴の挨拶は岡田正光第2Z ZCで、ウィサーブの発声を高橋正衛第2Z副ZCが声高らかに言い、会食・懇談に移りました。アトラクションはアルトサクスの演奏で、落ち着いた雰囲気を出して良かったですね。各クラブも交流出来て良かったと思います。また会う日までを皆で踊り、ライオンズローアを内田洋一第1Z副ZCで、閉会の挨拶は菊地一男第1Z ZCで交流会もお開きに成りました。最後に皆で記念写真を撮影して散会と成りました。担当クラブの皆様、大変ご苦労さまでした。

第3R 1Z・2Z 新年合同例会

日時◇2020年2月10日(月)

会場◇キャッスルプラザ多賀城





ライオンズクラブ国際協会 332-C地区

眼鏡リサイクルセンター の紹介

QRコードをスマホのカメラ
で写すと、ホームページで
もご覧になれます。



人生をかえる一つの眼鏡

家の中に、使わなくなった眼鏡が眠っていませんか。その眼鏡が誰かの人生を変えるかもしれません。

ライオンズ眼鏡リサイクル

眼鏡リサイクルセンターは眼鏡を洗浄し、度の強さで分類して梱包します。リサイクルされた眼鏡は、国内、国外を問わず恵まれない人々に配布されて、最大限に活用されます。

中古眼鏡の寄付をお願いします

使わなくなった眼鏡を寄付してください。そして誰かの人生を変えてください。

あなたの支援で、子供たちが字を読めるようになったり、大人が仕事で成功できるようになったり、お年寄りが自立した生活ができるようになるのです。

眼鏡のリサイクルフロー

- 1 各クラブで眼鏡回収箱などを活用し、眼鏡を集めていただきます。眼鏡一つにつき、50円の寄付金を頂戴します。

- 2 キャビネット事務局へ個数、金額を通知していただきます。

332-C地区キャビネット事務局

TEL : 022-398-3904

FAX : 022-398-3914

e-mail : 332-c@lions-clubs.jp

- 3 集めた眼鏡は下記へ元払いで送ってください。

送付先

ライオンズクラブ国際協会332-C地区

眼鏡リサイクルセンター 二日町受付所

〒980-0802宮城県仙台市青葉区

二日町18-16 アムコ二日町ビル3F

TEL : 022-302-5062

- 4 寄付金は、下記キャビネットの指定口座へご入金ください。

振込先

七十七銀行 新伝馬町支店

普通口座 5009701

ライオンズクラブ国際協会332-C地区

特別事業委員会 代表 岩本政郁

ライオンズクラブ100周年を記念した332-C地区のレガシー・プロジェクトとして設立された332-C地区「眼鏡リサイクルセンター」。全国各地より送られてきた中古眼鏡を、障害者就労支援事業所の一角で、障害者の方々が中古眼鏡の中から不良品を除外し、眼鏡の洗浄を行い、レンズチェッカーを用い屈折度を測定します。種類を明記してビニール袋に入れ、海外向けに梱包するまでの一連の作業に対し労賃が支払われます。**各ライオンズクラブよりの一本につき50円の寄付金は、この労賃と海外への発送代としてまかなわれます。**

この眼鏡リサイクル事業はヘレンケラー女史の提言に始まったライオンズクラブの視覚保護活動の代表的事業です。視覚障害は、一般に「失明」と「低視力」に大別されます。最近の統計では、2015年時点の世界視覚障害者数は、失明者3,600万人、低視力者は2億5,260万人となっています。今後はさらに急増すると予測されています。ライオンズの中古眼鏡リサイクル施設は12ヶ所あり、人道的配布チームにより発展途上国の受給者に送付されています。さらなるリサイクル事業の拡大が望まれています。

332-C地区「眼鏡リサイクルセンター」の2019年度の主な実績

- ① リトアニアへ度付き眼鏡1000個を寄贈
- ② ザンビア共和国(アフリカ)へ度付き眼鏡160個を寄贈
- ③ モザンビーク共和国(アフリカ)へサングラス200個を寄贈
- ④ 認定NPO法人ロシナンテスへサングラス15,000個寄贈
- ⑤ 日本眼科国際医療協力会議へサングラス2,000個寄贈 他多数



今後も世界各地へ支援の波は広がってゆくでしょう。素晴らしい活動ありがとうございます。地区の皆さん、積極的に参画し活動をしてまいりましょう。みなさんのご提供をお待ちしております！



SINGAPORE 2020

ライオンズクラブ国際協会

国際大会2020—シンガポール大会—

第103回年次ライオンズクラブ国際大会は、2020年6月26日～30日、シンガポールにて開催されます。シンガポールは、いわば多文化が融合した万華鏡です。人口密度は、1平方キロメートル当たり6,400人と、世界2位です。この素晴らしい都市国家には、国の象徴である空想上の動物マーライオン、素晴らしい自然公園、世界初の夜間動物園／サファリなどがあります。



会場：サンズ・エキスポ&コンベンションセンター

サンズ・エキスポ&コンベンションセンターは、ライオンズ国際本部ホテル（マリーナベイ・サンズ）につながっています。シンガポール中心街のど真ん中に位置するサンズ・エキスポ&コンベンションセンターは、MICE会場として、世界で他に類を見ないほど魅力的な場所にあります。

インターナショナル・パレード

ライオンズの壮麗なパレードは2020年6月27日（土）に開催されます。125カ国以上から約1万人のライオンズが参加し、多くは民族衣装に身を包み行進します。

基調講演者：マララ・ユスフザイ氏



命が脅かされたほどの危機を切り抜け、やがてノーベル賞の最年少受賞者となった、稀有な経歴を持つ若い女性です。これほどの功績を残したにもかかわらず、マララさんは自らを特別な存在だとは考えていません。

活動家だった父親の姿に刺激を受け、マララさんは11歳のときに女子教育に関するキャンペーンを始めました。BBC（英国放送協会）が開設していたブログに匿名で「Diary of a Pakistani Schoolgirl」（パキスタン女子学童の日記）を寄稿し、タリバン支配下の生活をつづったのです。マララさんは間もなく、女子教育を支援する活動を表立って行うようになりました。近くの村を訪ねて回る父親に同行し、女性を学校に誘うのです。父親が男性と話をしている間に、マララさんは女性に話しかけます。こうした父と娘のキャンペーンは、2009年に米国のニューヨーク・タイムズ紙が短編のドキュメンタリー記事として取り上げました。すると瞬く間にマララさんは世界中のメディアから注目されるように

なり、数々の賞を受けました。彼女は地域社会の中で目立つ存在となったため、15歳のとき、公の場で口をきいたからという理由でタリバンに襲撃されました。マララさんは英国に運ばれて体調が回復し、以来、女性のための戦いを続けています。

2013年、彼女は父ジャウディンさんと共同で「マララ基金」を設立しました。その翌年、17歳になったマララさんは、女子が12年間の教育を安全な環境で無償で受けられるように働きかけたことが認められ、ノーベル賞を受賞しました。マララさんは現在オックスフォード大学に在学中で、哲学、政治、経済を中心に学び、近く学位を取得する見込みです。マララさんは現在も変わらず、貧困、戦争、ジェンダー差別などの障壁と戦う活動の先頭に立っています。特にジェンダー差別に関しては、そのために今なお世界各地で1億3千万人もの少女が、学校に通えない状況が続いています。

（ライオンズHPより）

<今後の国際大会開催予定>

2021年6月25日～29日：カナダ ケベック州モントリオール

「カナダの文化首都」として知られるケベック州最大の都市、モントリオールは、北米の他の都市とはまったく違います！モントリオールには見所が多いので、滞在日数を増やすことをお勧めします。

2022年7月1日～5日：インド ニューデリー

インドの首都でありインドの主要なゲートウェイである現代のニューデリーは、にぎやかな大都市であり、古代文化と現代文化が見事に融合しています。数々の古代文化遺産に触れながら、最先端のショッピングモールなど見どころ満載です。

2023年7月7日～11日：米国 マサチューセッツ州ボストン

2024年6月21日～25日：オーストラリア メルボルン

2025年7月4日～8日：メキシコ メキシコシティ

2026年7月3日～7日：アメリカ アトランタ

国際大会は新型コロナウイルスの影響で3月27日に中止が決定しました

第1R
第2Z

仙台萩LC

仙台萩ライオンズクラブ主催 第36回仙台市少年 柔道大会

日時◎2020年2月16日(日)

場所◎宮城県第二総合運動場

参加◎選手292名(26団体 103チーム)
L14名



青少年健全育成のために、仙台萩ライオンズクラブで毎年行っている仙台市少年柔道大会が、今年も無事開催されました。木川田ガバナーもお越しいただき、参加選手へ激励のお言葉をいただきました。今年は例年にないハイレベルの熱戦が繰り広げられ、総合順位は僅差で下記の通りの結果になりました。

総合優勝／牛木道場

総合準優勝／八木山柔道愛好会

総合三位／亘理町柔道スポーツ少年団
泉柔道スポーツ少年団

次世代の日本を背負って立つ柔道家がこの中から育ってくれることを会員一同期待してやみません。



このほだめぐみ野地区に完成した新しい蛇田総合支所敷地内に於いて、姉妹クラブである上山あらぎライオンズクラブとの合同で記念植樹を行いました。今回事業は姉妹クラブ締結の行事の一環であります。植樹した樹木の名前は「マテバシ」、花言葉は「永遠の愛」です。

第4R
第1Z

石巻中央LC

ひたかみ園餅つき大会

日時◎2020年2月8日(土)

場所◎石巻祥心会ひたかみ園

参加◎L5名



2月8日(土)、石巻祥心会ひたかみ園(障害者支援施設)にて、毎年恒例の「餅つき大会」を開催しました。

園生と共に楽しく餅をつき、あんこ、ごま、お雑煮などにしておいしくいただきました。

第1R
第1Z

仙台いずみLC

台風19号支援金寄付

日時◎2019年12月18日(水)



丸森町会計室室長補佐 木幡浩昭様と現三役



大郷町副町長 武藤浩道様と現三役



大崎市長 伊藤康志様と遠藤会長

12月18日、台風19号災害で大変な被害を受けた丸森町、大郷町、大崎市へそれぞれ15万円ずつ寄付いたしました。

第4R
第1Z

石巻めぐみ野LC

姉妹クラブ合同による 記念植樹

日時◎2020年1月10日(金)

場所◎石巻市蛇田総合支所敷地内

参加◎延べ人数
L21名



2020年3月度

マンスリー集計表

会員数 1,743名

332-C			アクティビティ		労力奉仕		会員異動						家族会員		例会
R	Z	クラブ名	件数	金額	件数	時間	期首	前月末	入会	退会	当月末	女性	世帯数	子会員数	出席率
1	1	仙 台	3	290,000	0	0	50	53	0	0	53	11	9	12	89
		仙 台 エ コ ー	1	19,000	0	0	79	81	0	2	79	32	23	39	52.6
		仙 台 五 城	1	20,000	0	0	49	46	0	0	46	16	8	17	67.2
		仙 台 宮 城 野	2	14,000	0	0	14	15	0	0	15	0	0	0	50
		仙 台 い ず み	0	0	0	0	40	43	0	1	42	3	0	0	100
		仙 台 東	1	100,000	0	0	27	27	0	0	27	7	6	6	69.2
		仙 台 青 雲	0	0	0	0	27	30	0	0	30	12	3	4	68.7
	2	仙 台 泉 中 央	2	54,000	0	0	16	18	0	0	18	6	4	4	100
		仙 台 青 葉	3	955,556	0	0	57	58	0	0	58	16	9	13	75
		仙 台 広 瀬	0	0	0	0	25	29	0	1	28	1	0	0	100
		仙 台 萩	0	0	0	0	45	45	0	0	45	16	9	12	73.4
		仙 台 杜	2	10,677	0	0	32	31	0	1	30	12	11	13	64.7
		仙 台 シ テ ィ	5	43,500	0	0	35	36	0	0	36	11	5	6	100
		東 北 福 祉 大 学	2	21,000	0	0	51	51	0	0	51	4	0	0	70.5
	リ ジ ョ ン 小 計		22	1,527,733	0	0	547	563	0	5	558	147	87	126	
2	1	名 取	0	0	1	14	47	45	0	0	45	7	8	9	100
		亘 理	0	0	0	0	17	15	0	0	15	4	4	4	70
		岩 沼	0	0	0	0	27	28	0	0	28	13	10	12	100
		柴 田	3	27,000	0	0	19	18	0	0	18	4	0	0	100
		大 河 原	0	0	0	0	22	22	0	1	21	5	5	5	52.9
		丸 森	0	0	0	0	12	13	0	0	13	5	5	5	75
	2	山 元	0	0	0	0	25	27	0	0	27	9	8	8	63.1
		蔵 王	0	0	0	0	26	24	0	0	24	9	6	9	0
		川 崎	0	0	0	0	30	22	0	0	22	5	5	5	100
		白 石 益 岡	1	0	0	0	15	15	0	0	15	6	6	7	100
		村 田	0	0	0	0	20	19	0	0	19	4	5	8	100
		七 ケ 宿	1	1,208	0	0	9	9	0	0	9	3	3	3	100
リ ジ ョ ン 小 計		5	28,208	1	14	269	257	0	1	256	74	65	75		
3	1	塩 釜	3	21,000	0	0	23	22	0	0	22	5	5	8	75
		多 賀 城	5	72,850	0	0	41	39	0	0	39	8	9	9	70
		七 ケ 浜	0	0	0	0	17	18	0	0	18	5	4	4	92.8
		仙 台 高 砂	4	89,892	4	40	40	40	0	0	40	15	15	17	91.3
		仙 台 い わ き り	2	27,000	1	9	36	36	0	0	36	9	9	9	100
		利 府	1	0	0	0	9	10	0	0	10	5	1	4	100
	2	仙台ニューポート	0	0	0	0	21	20	0	0	20	4	4	3	100
		大 和 エ コ ー	1	30,000	0	0	28	27	1	0	28	4	4	4	66.6
		塩 釜 中 央	0	0	0	0	11	13	0	0	13	6	5	5	100
		富 谷	0	0	0	0	30	30	0	1	29	9	6	8	40
リ ジ ョ ン 小 計		16	240,742	5	49	256	255	1	1	255	70	62	71		
4	1	石 巻	11	2,860,000	0	0	76	75	0	1	74	28	9	10	100
		東 松 島	0	0	1	160	47	45	0	0	45	12	13	19	81.8
		石 巻 中 央	0	0	1	4.5	20	19	0	0	19	8	4	8	45.4
		女 川	0	0	0	0	13	14	0	0	14	1	0	0	78.5
		石 巻 日 和	2	15,000	2	22.5	16	20	1	0	21	8	4	5	60
		石 巻 桃 生	0	0	0	0	25	25	0	0	25	13	9	12	50
		石 巻 河 南	0	0	1	14	33	33	0	0	33	12	12	13	100
	2	石 巻 め ぐ み 野	0	0	1	6	33	38	0	1	37	15	7	18	60.5
		南 三 陸 志 津 川	0	0	0	0	54	54	1	0	55	17	16	17	100
		気 仙 沼	1	22,593	1	24	82	82	0	0	82	9	5	5	21.7
		佐 沼	0	0	0	0	25	24	0	0	24	9	7	9	0
		中 田	1	10,000	0	0	19	18	0	0	18	7	7	7	36.1
リ ジ ョ ン 小 計		15	2,907,593	7	231	443	447	2	2	447	139	93	123		
5	1	古 川	0	0	0	0	50	48	0	0	48	13	11	11	54.8
		鹿 島 台	0	0	0	0	7	7	0	0	7	3	3	3	0
		小 牛 田	1	10,000	0	0	3	2	0	0	2	0	0	0	100
		涌 谷	0	0	0	0	51	50	1	0	51	16	17	17	100
		古 川 古 城	0	0	0	0	10	10	0	0	10	3	3	3	100
	2	栗 原 若 柳	0	0	0	0	36	37	0	0	37	9	8	9	57.1
		古 川 中 央	0	0	0	0	11	13	0	0	13	3	0	0	100
		志 波 姫	0	0	0	0	26	29	0	0	29	11	10	10	65.7
		築 館	0	0	0	0	20	18	0	0	18	7	5	5	80.7
		加 美	0	0	0	0	13	12	0	0	12	3	0	0	100
リ ジ ョ ン 小 計		1	10,000	0	0	227	226	1	0	227	68	57	58		
332-C 合計			59	4,714,276	13	294	1,742	1,748	4	9	1,743	498	364	453	

Governor Gallery



ミラノ国際大会



災害支援 大郷町仮設住宅炊き出し



郡市長 表敬訪問



ガバナー公式訪問 (2R1Z)



国際平和ポスター選考



女性会員・ノンライオン交流会



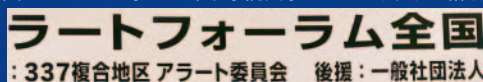
東北学院大学つばさレオクラブ結成



公認ガイディングライオン養成セミナー



第1R新年合同例会



アラートフォーラム全国大会in福岡



ライオンみやぎ
2020年3・4月号

2019～2020年 第45巻(5)

ライオンズクラブ国際協会 332-C地区 キャビネット事務局
〒980-0811 仙台市青葉区一番町2-5-5 一番町中央ビル603
TEL : 022-398-3904 FAX : 022-398-3914 E-mail : 332-c@lions-clubs.jp
発行日/2020年4月24日
発行人/332-C地区ガバナー L.木川田 明弘 (仙台高砂LC)
編集人/MC・ライオンみやぎ・IT委員長 L.齋藤 裕子 (仙台エコーLC)